静岡新聞

令和8年(2026年)10月30日（金曜日）

GW三島 日本自然保護大賞 教育普及部門

NPO法人グラウンドワーク（GW）三島がこのほど、日本自然保護協会（東京都）が主催する「日本自然保護大賞2026」で教育普及部門の大賞に選ばれた。市街地を流れる源兵衛川など市内3河川を中心に、市民と協働で自然環境を再生した長年の活動が評価された。

同賞は、自然や生物多様性の保全に貢献した活動を表彰する制度。全国から72件の応募があり、「保護実践部門」「子ども・学生部門」を含む3部門の大賞などを決定した。

GW三島は「汚れた『水の都・三島』の自然環境を地域協働で再生・保護」をテーマに応募した。かつて水質悪化が進んでいた源兵衛川や、湧水池が点在する境川などで、市民や企業、行政と連携して清掃や環境保全活動を展開。環境保全の担い手となる人材育成のほか、再生された水辺が観光客の増加につながるなど、自然保護を起爆剤としたまちづくりを進めた点が評価された。